

News Release

2013年10月21日
株式会社日立ソリューションズ

Android アプリの品質向上を支援するツールの最新版を提供開始 セキュリティ関連のコーディングルール違反を検知

株式会社日立ソリューションズ(本社：東京都品川区、取締役社長：佐久間 嘉一郎／以下、日立ソリューションズ)は、集中型 Java コード診断ツール「anyWarp CodeDirector(エニーワープ コードディレクター)」と Web システム性能測定ツール「Assam WebBench(アッサム ウェブベンチ)」の最新版の提供を、10月 22 日から開始します。

最新版の「anyWarp CodeDirector V7.2」では、セキュアなAndroid アプリ開発に向けて23の標準セキュアコーディングルールを追加しました。これにより、セキュリティ問題が潜在しているソースコードを検知することができ、アプリの品質向上を実現します。

また、最新版の「Assam WebBench V11.3」では、仮想化環境(VMWare ESX 4.1 以降)に対応しました。これにより、大規模な負荷テストを実施する際、複数台のクライアント PC を用意する必要がなくなり、性能測定におけるコスト削減を図ります。

■ 「anyWarp CodeDirector V7.2」の機能拡張について

1. 標準セキュアコーディングルールの追加

近年、Android アプリ開発への Java の適用が進んでいますが、セキュアなソフトウェアを開発するためには、非推奨の API(Application Program Interface)を使用したり、マルチスレッド特有のセキュリティ問題が潜在したりしているソースコードを検知し、排除することが重要です。

「anyWarp CodeDirector」は、Java 開発のコーディングルール違反をプロジェクトで定めた標準化ルールに従って組織的にチェックし、ソフトウェアの品質管理を行います。V7.2 では追加したルールにより、以下のような問題を検知することができます。

- (1) プログラムに対する不適切な実行権限付与
- (2) 非推奨APIの使用
- (3) マルチスレッドで共有されるオブジェクトに対する不正アクセス
- (4) 永続オブジェクトの不適切な直列化

2. Java統合開発環境Eclipse4. 3上で随时コード診断

Java統合開発環境Eclipse上でコード診断を実行することで、開発者自身が担当しているソースコードを随时チェックすることができます。V7.2では、現在普及している最新の統合開発環境であるEclipse 4. 3でコーディング診断を実施できます。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel:03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

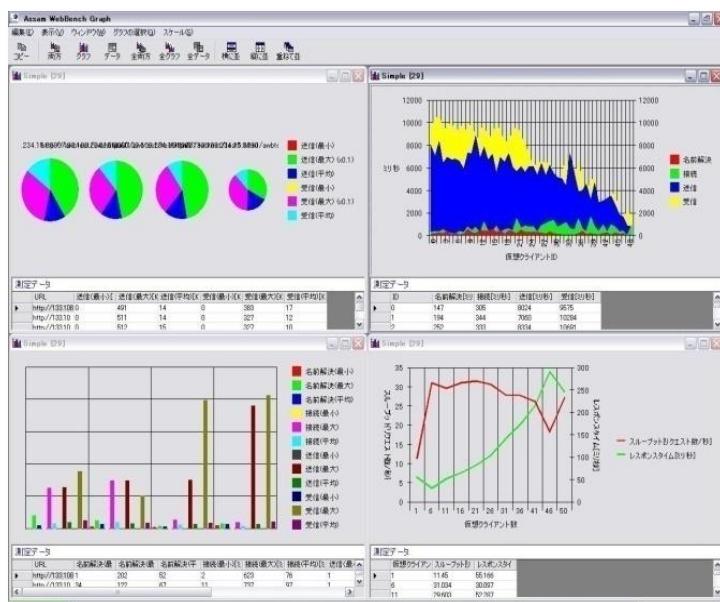
日立ソリューションズ

■ 「Assam WebBench V11.3」の機能強化について

1. 仮想化環境に対応し、性能測定の初期導入コストと運用コストを削減

Webシステムの性能を確保するためには、想定した同時アクセス数でどの程度の応答性能が得られるか、どの程度のユーザー数まで耐えられるかなどの高負荷テストが必要です。

「Assam WebBench」は、Web ブラウザと同様の操作でテスト対象の Web システムにアクセスするテストシナリオを作成し、Web システムの性能を測定することができます。従来、「Assam WebBench」で大規模な負荷テストを実施するためには専用のクライアント PC を複数台用意する必要があり、その初期設定や運用が煩雑でした。V11.3 では、仮想化環境に対応することで、1 台の PC で仮想クライアントの数を指定するだけで、高負荷テストを実行できます。また、価格はテスト対象の Web サイト、もしくはテスト実施者ごとのライセンス体系に基づいており、仮想クライアント数に依存しません。そのため、以前と比較してコストを削減できます



図：「Assam WebBench」測定結果例

■ 動作環境

1. anyWarp CodeDirector V7.2

OS	Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition / Enterprise Edition Microsoft Windows XP Professional Microsoft Windows Vista Business (SP2) Microsoft Windows 7 Professional (SP1) Microsoft Windows Server 2008, Standard Edition (SP2) / Enterprise Edition (SP2) Microsoft Windows Server 2008 R2, Standard Edition (SP2) / Enterprise Edition (SP2) CentOS 6.1
----	---

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel:03-5780-2111 ホームページ: <http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

Java	Java SE Development Kit 6,7
Eclipse	Eclipse IDE 3.6, 3.7,4.2,4.3
ブラウザ	Internet Explorer 7.0, 8.0, 9.0

2. Assam WebBench V11.3

OS	Microsoft Windows 7 Professional(SP1) Microsoft Windows 7 Enterprise(SP1) Microsoft Windows 7 Ultimate(SP1) Microsoft Windows Server 2008 R2(SP1) Standard Microsoft Windows Server 2008 R2(SP1) Enterprise
仮想化ハイパーバイザ(*)	VMWare ESX 4.1以降

*仮想化環境で実行する場合

■ 價格

1. anyWarp CodeDirector V7.2

製品名	税込価格(税抜価格)
anyWarp CodeDirector	10ユーザライセンス:¥1,050,000(¥1,000,000) ~
anyWarp CodeDirector Android オプション	¥210,000(¥200,000)

2. Assam WebBench V11.3

製品名	税込価格(税抜価格)
Assam WebBench Standard Edition	¥1,575,000(¥1,500,000)
Assam WebBench Enterprise Edition	¥2,625,000(¥2,500,000)
Assam WebBench Introscope連携オプション	¥315,000(¥300,000)
Assam WebBench導入オプション	オープンプライス

■ 販売開始時期:2013年10月22日

■ ソフトウェア開発ツール群「anyWarp TestSuite」について

日立ソリューションズにおいても、テストの効率化に長年取り組んでおり、プログラミングから総合テストの各段階でテスト支援ツールを利用しています。これらのツールをスイート製品として提供するのが「anyWarp TestSuite」です。

本ツール群は大きく以下5つのツールに分かれています。ドキュメントレビュー支援ツール「Review Coordinator」で設計時の効率・品質向上を、集中型Javaコードインスペクションツール「anyWarp CodeDirector」でプログラミング時の品質向上を、回帰テスト自動実行ツール「anyWarp Capture/Replay」および手動テスト支援ツール「anyWarp Capture/Replay Assist」で総合テストの効率・品質向上を、Webシステム性能測定ツール「Assam WebBench」で総合テスト時、運用開始後のシステムの性能監視を行うことで、設計から総合テストにわたって、テスト効率・品質向上を支援します。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

■ 製品紹介URL

anyWarp CodeDirector:http://www.hitachi-solutions.co.jp/anywarp_codedirector/

Assam WebBench:http://www.hitachi-solutions.co.jp/a_webbench/

＜商品・サービスに関するお問い合わせ先＞

ホームページ:<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120-571-488

＜報道機関からのお問い合わせ先＞

担当部署: ブランド・コミュニケーション本部 広報・宣伝部

担当者: 横田

Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com

日立ソリューションズ グループは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、オンプレミス・クラウド連携を始めとする豊富なソリューションを全体最適の観点で組み合わせ、ワンストップで提供する「ハイブリッドインテグレーション」を実現します。

- ※ VMWare は、米国およびその他の地域における VMWare, Inc.の登録商標または商標です。
- ※ Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ※ Android は、Google Inc.の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ※ Eclipse は、Eclipse Foundation, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ Review Coordinator, anyWarp, anyWarp CodeDirector, anyWarp TestSuite, anyWarp Capture/Replay、Assam WebBench、ハイブリッドインテグレーションは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
- ※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
本社別館 〒108-8250 東京都港区港南二丁目18番1号
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

